



平成 29 年 2 月 16 日

各 位

会社名 イハラサイエンス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 長尾 雅司  
所在地 東京都港区高輪 3-11-3  
(コード番号 5999)  
問合せ先 執行役員経営統轄室長 十亀 猛  
(03) 6721-6988

### 株式会社木原製作所が保有する 中国合弁企業の出資持分取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 2 月 16 日開催の取締役会において、株式会社木原製作所（以下「木原製作所」という）が保有する「南通木原配管有限公司」（中国江蘇省南通市、木原製作所と南通福運科工貿有限公司との合弁企業、以下「南通木原」という）の出資持分 96.34%のすべてを取得する旨を決議し、契約を締結しましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 出資持分取得の理由

当社は、配管用の継手やバルブなどの製造・販売、配管工事ならびに機械器具設置工事の設計施工および請負、配管システムならびに配管システムを構成する部材などの設計・製造・請負および販売を行なっております。

当社は、平成 24 年 10 月、中華人民共和国江蘇省常熟市に蘇州伊原流体系統科技有限公司を設立し、日系企業を中心に事業を展開して参りましたが、中国市場において、一層の事業拡大を図るべく、生産拠点となる適地を探していたところ、今回の物件と巡り合い、木原製作所と協議を重ねた結果、南通木原配管有限公司の木原製作所が保有する出資持分のすべてを譲り受けることとなりました。

本件取得によって、南通木原が 14 年間にわたり中国市場で培ってきた建設機械および産業車両用油圧配管市場に加え、当社の事業領域である全産業・全流体を対象とした配管システムを中心とした市場への対応範囲の拡がりにより、これまで以上に最適配管システムに対するお客様のニーズにお応えできるものと期待しております。

## 2. 異動する対象会社の概要

(1) 名称	南通木原配管有限公司		
(2) 所在地	中華人民共和国江蘇省南通經濟技術開發区通盛南路 26-4		
(3) 代表者の役職・氏名	法定代表者 林 晃弘		
(4) 事業内容	建設機械および産業車両用油圧配管の製造販売		
(5) 資本金	3.685 百万米ドル (422 百万円)		
(6) 設立年月日	平成 14 年 12 月		
(7) 大株主及び持分比率	株式会社木原製作所 96.34% 南通福運运科工貿有限公司 3.66%		
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません	
	人的関係	該当事項はありません	
	取引関係	該当事項はありません	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状況			
決算期	平成 26 年 12 月期	平成 27 年 12 月期	平成 28 年 12 月期
純資産	22.2 百万円	21.0 百万円	20.6 百万円
総資産	29.0 百万円	26.0 百万円	26.9 百万円
売上高	34.7 百万円	22.8 百万円	23.2 百万円
営業利益	0.08 百万円	△1.18 百万円	△0.40 百万円
当期純利益	0.08 百万円	△1.19 百万円	△0.36 百万円

## 3. 出資持分取得の相手方の概要

(1) 名称	株式会社木原製作所		
(2) 所在地	茨城県常総市内守谷町 5166		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 林 晃弘		
(4) 事業内容	自動車のエキゾーストパイプ・エンジン回りのパイプ部品製作 および建設機械の油圧パイプ部品製作		
(5) 資本金	100 百万円		
(6) 設立年月日	昭和 29 年 7 月		
(7) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません	
	人的関係	該当事項はありません	
	取引関係	当社は当該会社に継手を販売いたしております	

## 4. 出資持分価額及び取得前後の出資持分の状況

(1) 異動前の出資持分	0%
(2) 取得する出資持分	96.34%
(3) 取得価額	売主との協議により非公開としておりますが、公平性・妥当性を確保するため、第三者機関による財務・税務調査結果参考資料などを基に決定しております
(4) 異動後の出資持分	96.34%

## 5. 日程

(1) 取締役会決議	平成 29 年 2 月 16 日
(2) 譲渡実行日	平成 29 年 4 月下旬

中華人民共和国 南通経済技術開発区行政審批局の許可取得後、速やかに実行いたします。

## 6. 今後の対応など

南通木原配管有限公司の社名を「南通伊原配管有限公司」と名称を変更いたします。  
イハラサイエンスの 100%子会社である蘇州伊原流体系統科技有限公司は、南通伊原配管有限公司に吸収いたします。

## 7. 今後の業績見通し

今回の出資持分の買取りが当社の連結業績に与える影響につきましては、現在精査中ですが、今後、適時開示が必要となった場合は速やかにお知らせいたします。

以 上